

# TOTO

**施工説明書**

## ラフィア（据置タイプ）

---

製品の機能が十分に発揮されるように、この施工説明書の内容にそって正しく取り付けてください。  
取付け後は、お客様にご使用方法を十分にご説明ください。

---

## 目 次


1. 安全上のご注意	3 ~ 5
2. 施工上のご注意	6
3. セット内容	7
4. 浴槽寸法図	8
5. 施工要領	9 ~ 13
1) 下地づくり	9
2) 浴槽の穴あけ	10
3) 浴槽の据え付け	11 ~ 13
6. 別売品	14

# 1. 安全上のご注意



## ●安全のために必ずお守りください●

取付工事の前に、この「安全上のご注意」をよくお読みのうえ、正しく取り付けてください。

この施工説明書では、製品を安全に正しく取り付けていただき、使用者への危害や財産への損害および工事業者への危害を未然に防止するために、いろいろな表示をしています。その表示と意味はつぎのようになっています。

表 示	意 味
 <b>注意</b>	この表示を無視して、誤った取り扱いをすると、人が傷害を負う可能性が想定される内容および物的損害のみの発生が想定される内容を示しています。







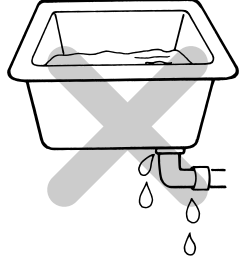


下に示す表示は施工説明書や製品に表示して、工事業者の方に安全に正しく製品を取り付けていただくためのものです。内容をよく理解して正しく取り付けてください。

表 示	意 味
	行ってはいけない「禁止」の内容です。
	必ず実行していただく「強制」の内容です。



取付工事完了後、器具のがたつきや水漏れなど安全上の不具合がないことを確かめてください。

製品に同梱されている取扱説明書（保証書付）は、使用者に製品を正しく安全に使用していただくための重要な書類です。紛失したり汚れたりしないように大切に保管し、工事完了後、使用者または建築工事責任者にお渡しください。なお、保証書には、必要事項を必ずご記入ください。

 <b>注意</b>	
 必ず実行	<p>設置は、施工説明書にしたがって確実にを行う</p> <p>工事に不備があると水漏れにより家財などを汚したり、腐らせるおそれがあります。</p> 
 禁 止	<p>浴槽に硬いものを落としたり、ぶつけない</p> <p>浴槽にひびが入りケガをしたりまた水漏れにより家財などを汚したり腐らせるおそれがあります。</p> 
 必ず実行	<p>排水配管の取り付けは、手順にしたがって確実にを行う</p> <p>工事に不備があると水漏れし、家財などを汚したり腐らせるおそれがあります。</p> 
 禁 止	<p>浴槽の上に乗って作業をしない</p> <p>足をすべらせてケガをしたり、製品に傷を付けるおそれがあります。</p> 

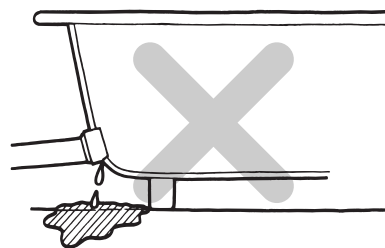
## ⚠ 注意



必ず実行

浴槽への穴あけは、穴あけ中心部許容範囲内で行う

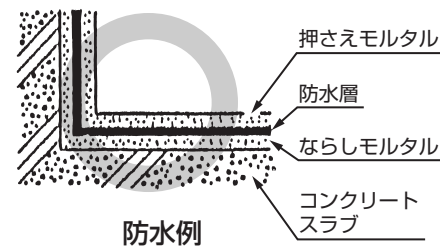
穴あけ中心部許容範囲外に穴あけした場合、水漏れにより家財などを汚したり、腐らせるおそれがあります。



必ず実行

浴槽を2階以上に設置する場合は、必ず防水層を設ける

工事に不備があると階下へ水漏れし、家財などを汚したり腐らせるおそれがあります。



必ず実行

開梱後、不要になった梱包材はすみやかに処分する

段ボールや締め付けバンドなどでケガをするおそれがあります。  
またビニール袋などは子供などがかぶって遊び、思わぬ事故につながるおそれがあります。



## 2. 施工上のご注意

1

浴槽据付前に、浴槽本体に異常がないことを確認する



2

脚立などを浴槽内に立てない



(破損の原因となります)

3

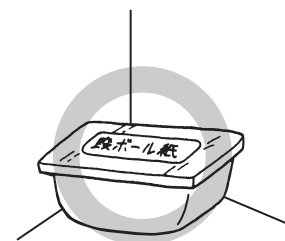
浴槽の縁に重い物を乗せない



(破損の原因となります)

4

浴室工事が終るまで浴槽を段ボールなどで養生をする



(破損の原因となります)

5

トーチランプの火を当てたり、火のついたタバコを浴槽に乗せない

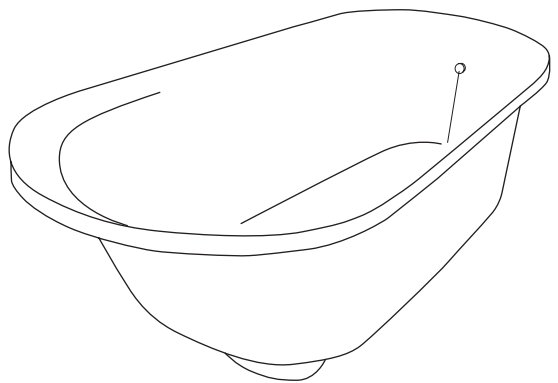


(破損の原因となります)

- 浴槽を廃棄処分する場合は、許可を受けている処理業者に処理を依頼してください。

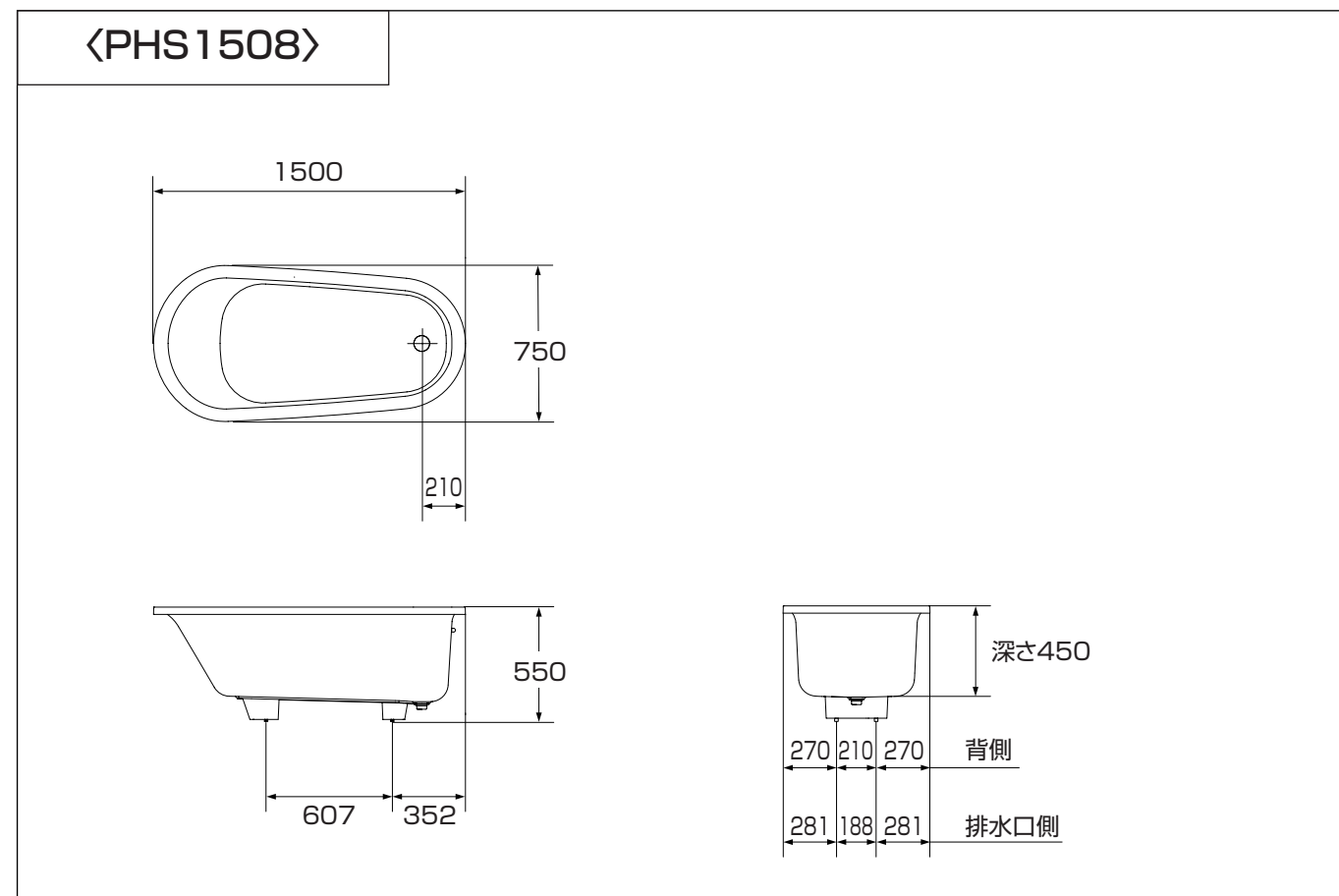
### 3. セット内容

●製品を開梱しましたら、下記内容にそって部品と個数を確認してください。

品名	個数	浴槽本体形状	個数
施工説明書	1		1
取扱説明書 (保証書付)	1		
アンカーボルト位置決め型紙	1		
浴槽固定金具 (排水口側固定用)	1		
浴槽固定金具 (背もたれ側固定用)	1		
アジャスター脚用 ゴムカバー(予備)	4		

浴槽  
本体  
部

### 4. 浴槽寸法図



# 5. 施工要領

## 1) 下地づくり

### ⚠️ 注意

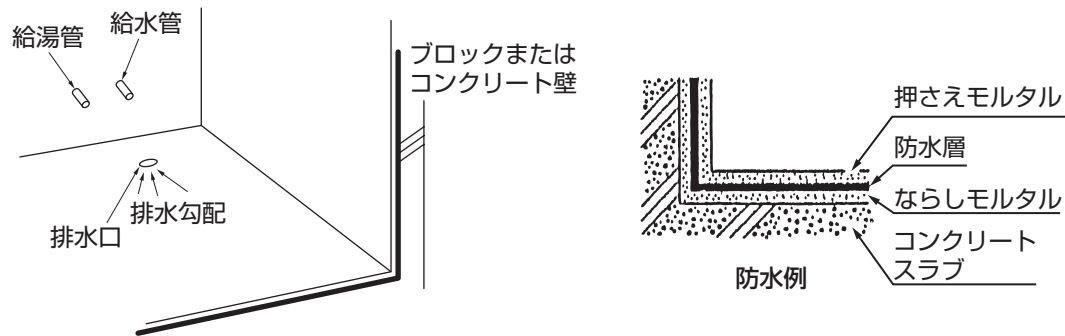


必ず実行

浴槽を2階以上に設置する場合は、必ず防水層を設ける  
工事に不備があると階下へ水漏れし、家財などを汚したり腐らせるおそれがあります。

#### 施工のポイント

- 浴槽据付床は、排水勾配を設けてください。
- 防水層は、60mm以上設けてください。これ以下の寸法の場合、浴槽固定用のアンカーボルトが防水層を壊すことがあります。



### 〈排水配管の取り付け〉

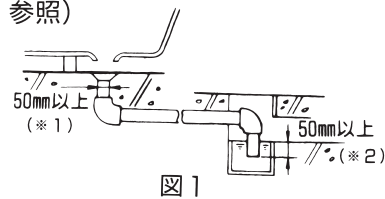
### ⚠️ 注意



必ず実行

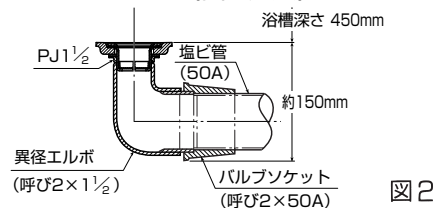
排水配管の取り付けは、手順にしたがって確実に  
工事に不備があると水漏れし、家財などを汚したり腐らせるおそれがあります。

- ① 間接排水の場合は、浴槽の排水口下に径50mm以上の排水管を設けてください。  
(図1 ※1参照)



- 排水配管の途中には下水ガスが浴室内に逆流しないよう必ずトラップ(封水深50mm以上)を設けてください。(図1 ※2参照)

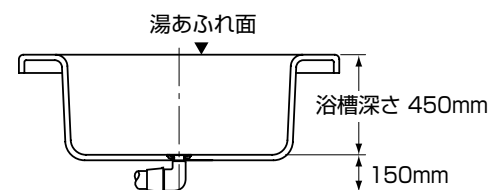
- ② 直接排水の場合は、あらかじめ浴槽の排水金具にソケットやエルボをねじ込み配管をセットしてください。(図2参照)



- 直接排水の場合、排水金具にソケットやエルボをねじ込むときは「金具本体が共回りしないよう」十分注意し水漏れ確認を行ってください。

＜浴槽底面裏側に必要なクリアランスについて＞

- ※浴槽深さ寸法(450mm)に、異径エルボ使用し、約150mmをたすと、湯あふれ面からエルボ下端までの寸法が約600mmとなります。



## 2) 浴槽の穴あけ

### ⚠️ 注意



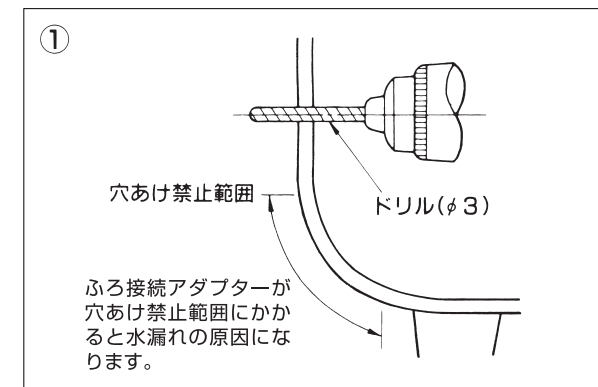
必ず実行

浴槽への穴あけは、穴あけ中心部許容範囲内で行う  
穴あけ中心部許容範囲外に穴あけした場合、水漏れにより家財などを汚したり腐らせるおそれがあります

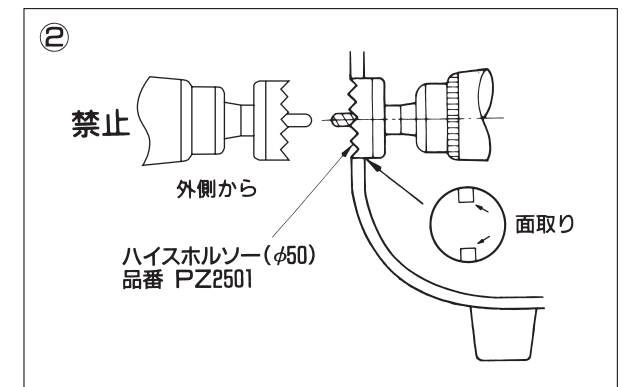
### (1) 穴あけ手順

#### 施工のポイント

- 穴あけ後は穴のエッジ部の面取りをしてください。

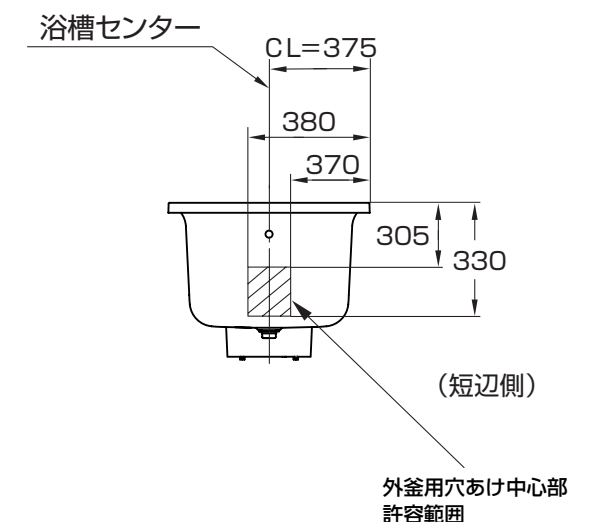
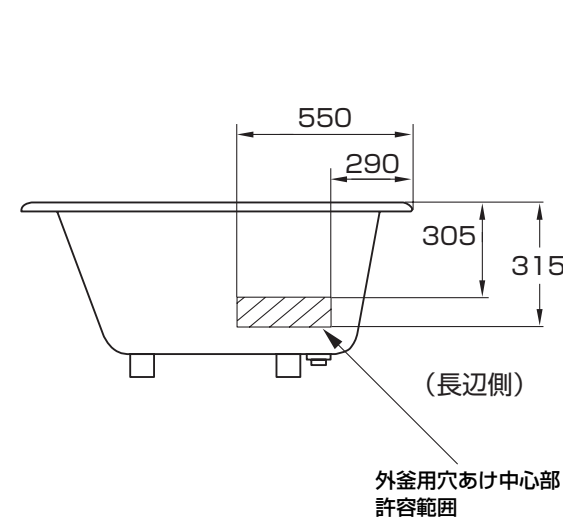


穴あけ位置にφ3のドリルで浴槽内側からセンター穴をあけてください。



センター穴をガイドにしてφ50のハイスホルソーで浴槽内側から半分穴あけし、次に浴槽外側より貫通穴をあけてください。  
● ドリルは400rpm以下で使用ください。  
● 穴あけ周囲は紙やすりなどでC1~C2程度面を取ってください。

### (2) 穴あけ手順中心部許容範囲



### 3) 浴槽の据え付け

#### ⚠ 注意



必ず実行

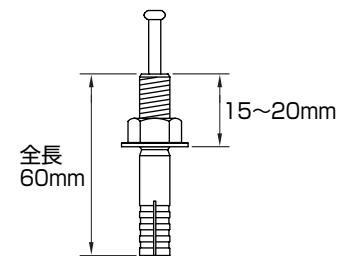
浴槽を据え付ける際、アンカーボルトを用いて確実に床面に固定する  
工事に不備があると浴槽が倒れて製品が破損したり、ケガをするおそれがあります

#### 施工のポイント

- 水準器を使用し、浴槽リム面が水平になるように設置してください。

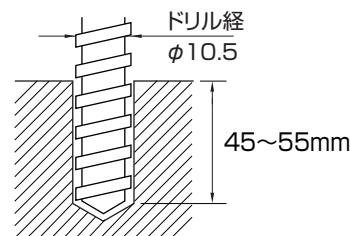
#### (1) アンカーボルトの設置

① 浴槽脚を固定するアンカーボルトを床面に設置します。



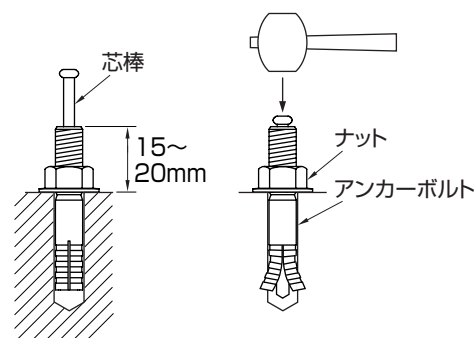
- オールアンカー（別売品PZ6051…4本入り、材質：SUS304）を使用します。
- ナットの位置はアンカー先端より15~20mmの位置に調節しておきます。

③ アンカーボルト打ち込み位置に下穴をあけます。



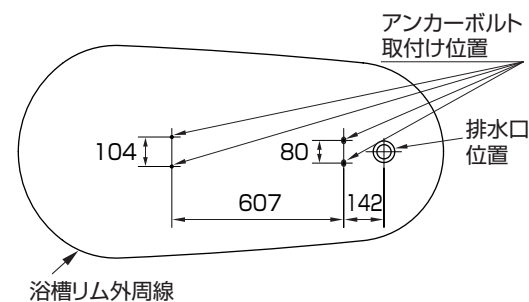
- 下穴はφ10.5mmのコンクリート用ドリルを用いて、深さ45~55mm程度にあけてください。

⑤ アンカーボルトを打ち込みます。



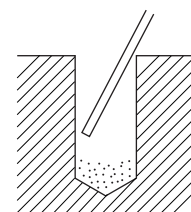
- アンカーボルトを差し込んだ後、床面からアンカーボルト上部までの寸法が15~20mmの範囲になるようにナットの位置を再度調節し、下穴にアンカーボルトを差し込みます。
- ハンマーで芯棒を打ち込みます。
- 打ち込んだ後、アンカーボルトからナットを取り外しておきます。

② アンカーボルトの床打ち込み位置を決めます。



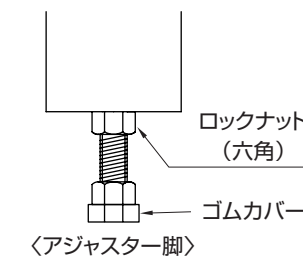
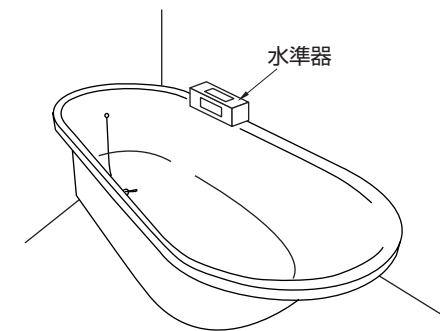
- アンカーボルトの位置決めには、浴槽本体に同梱している型紙を利用して正確に行ってください。
- [注意] 型紙は、浴槽リム外周寸法と同じ大きさに作っています。浴槽の大きさを考慮してアンカーボルト位置を決定してください。

④



- 穴の中の削りかすをブロワーなどで取り除いてください。

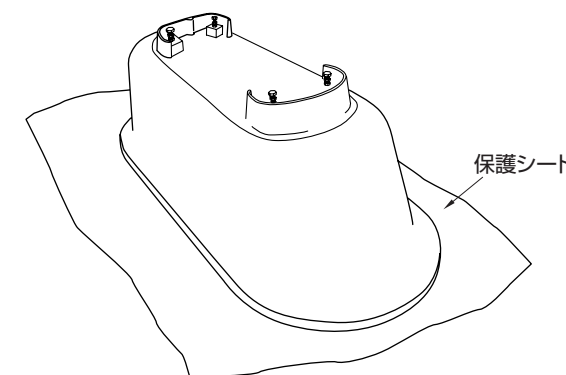
#### (2) 浴槽の据え付け



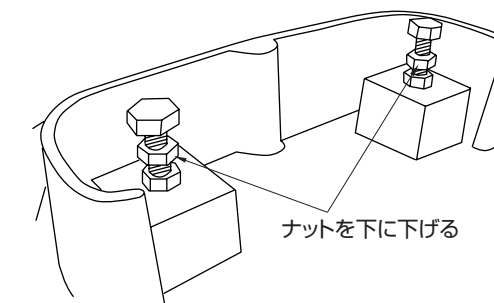
- アジャスター脚にゴムカバーがついていない又は破れている時は同梱している予備のゴムカバーと交換してください。
- 浴槽リム面が水平になるように設置してください。
- 浴槽の脚はアジャスターボルトになっていますのでロックナット（六角）を緩めて水平調整してください。浴槽脚部の調整代は±5mmです。
- 浴槽水平出しの後アジャスター脚のロックナットを締め付けてください。

[注意] 浴槽の水平出し調整後、浴槽底面の排水勾配がとられていることを水準器で確認してください。

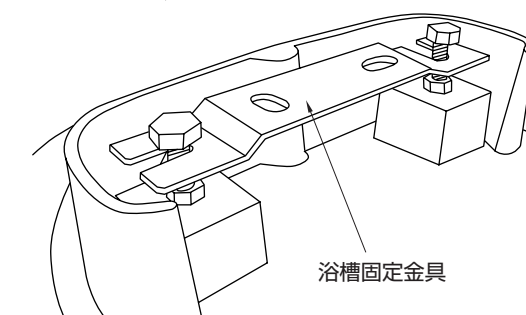
#### (3) 浴槽の固定



- 浴槽の底が見えるように、浴槽を横又は反転させます。
- [注意] この時、浴槽面に傷がつかないように床に保護の為にシート等を敷いてください。

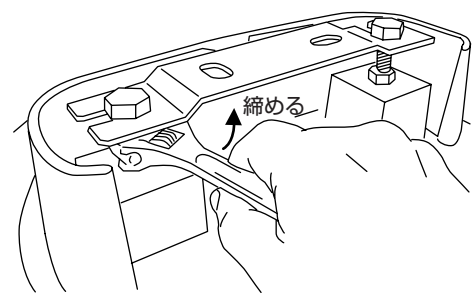


- 浴槽足のナットを下側（浴槽側）まで下げておきます。

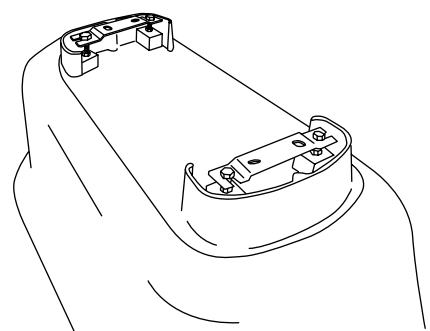


- 浴槽固定金具を、ナットとボルト頭部の間に差し込みます。  
（浴槽排水口側には2枚の固定金具の内、長さの短い固定金具を取り付け、浴槽背もたれ側には長い固定金具を取り付けます。）

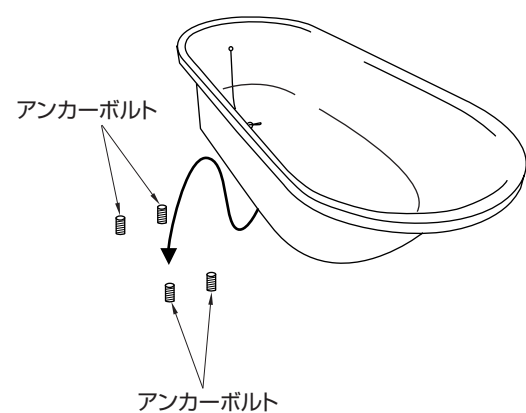
[注意] 浴槽固定金具の取付方向（表裏）に注意してください。凸面が設置する床側になるようにします。



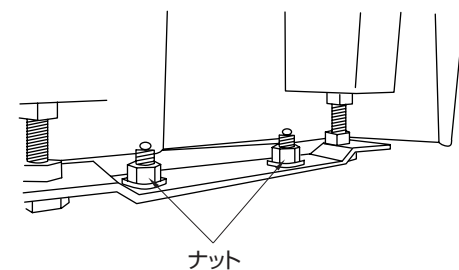
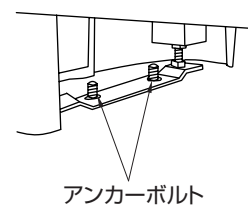
- 固定金具下のナットをスパナ等で締め、金具を固定させます。  
 [注意] 浴槽固定金具の両端2箇所のナットを締めます。



- 同様の方法で反対側の浴槽足にも浴槽固定金具を取り付けます。

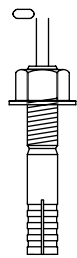


- 浴槽を再度反転させ、アンカーボルトに固定金具をはめ込みます。



- 外していたナットをアンカーボルトに取り付け固定します。
- 反対側の浴槽固定金具にもナットを取り付け固定します。

## 6. 別売品

品名	品番	必要数/台	形状	用途
アンカーボルト	PZ6051	1	 4本入り 材質：SUS304	床と浴槽を固定するために使います。